

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の認定申請について

要件

- ・ 指定地域内において1年間以上継続して事業を行っていること。
- ・ 1年前から店舗数や事業内容が増えている又は業態を変換等したため、事業全体では売上高等の減少要件を充足しないが、一部店舗又は事業で要件を充足する方。
- ・ 災害の発生に起因して、当該災害の影響を受けた後、原則として直近1か月の売上高等が、令和元年12月の売上高等と比較して20%以上減少しており、かつ、その後2か月間を含む3か月間の売上高等が令和元年12月の売上高等の3倍と比較して20%以上減少することが見込まれること。

提出書類

法人の場合

1. 認定申請書 1通
2. 売上推移表 1通
3. 上記2の「売上推移表」に記載した売上高等が分かる書類
4. 商業登記簿謄本（写しでも可） 1通
※3か月以内に取得したもの。
5. 新規開業、1年前から店舗数や事業内容が増えていることが分かる書類
1通

個人の場合

1. 認定申請書 1通
2. 売上推移表 1通
3. 上記2の「売上推移表」に記載した売上高等が分かる書類
4. 確定申告書、収支内訳書（青色申告決算書）の写し 1部
5. 新規開業、1年前から店舗数や事業内容が増えていることが分かる書類
1通

■ 金融機関による代理申請の場合

1. 委任状 1通

注意事項：認定には2、3日かかります。

本認定とは別に保証協会で審査があります。

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第
4 号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

関市長 尾関 健治 殿

申請者
住 所 _____

氏 名 _____ 印
(TEL)

私は、新型コロナウイルス感染症の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 4 号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 (1) 売上高等 _____ 円
・最近 1 か月間の売上高等と令和元年12月の売上高等
減少率 _____ % (実績)

$$\frac{B - A}{B} \times 100$$

A : 災害等の発生における最近 1 か月間の売上高等 _____ 円

B : 令和元年12月の売上高等 _____ 円

・最近 3 か月間の売上高等 (見込み) と令和元年12月の売上高等の3倍
減少率 _____ % (実績見込み)

$$\frac{B \times 3 - (A + C)}{B \times 3} \times 100$$

C : A の期間後 2 か月間の見込み売上高等 _____ 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

商 第 _____ 号
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定申請書の有効期限：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

関市長 尾関 健治

売上推移表

直近3か月の売上

(1円単位でご記入下さい)

年	災害等の影響後、最近1か月の売上高 (A)		見込み売上高 ※実績を記入することができる	
	月	円	月※	円

(A)の期間後2か月間の見込売上高
(C)

令和元年12月の売上

(1円単位でご記入下さい)

	売上高 (B)
令和元年12月の 売上高	円

減少率

$$\frac{(B - A)}{B} \times 100 \quad \%$$

(小数点第2位以下四捨五入)

$$\frac{\{(B \times 3) - (A + C)\}}{(B \times 3)} \times 100 \quad \%$$

(小数点第2位以下四捨五入)

上記売上高に相違ありません

住所

氏名

印